

研究課題名	武蔵野赤十字病院におけるがん患者に対する治療と仕事の両立支援の実態
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 看護部 氏名 加藤恵
研究期間	臨床研究倫理審査委員会承認後 ～ (西暦) 2024 年 8 月
研究の意義・目的	<p><b>研究の意義</b> がん患者に対する離職対策は医療機関に求められている役割である。当院が行っている治療と仕事の両立支援の実態を明らかにすることで、より充実した離職防止に向けた支援の提供につなげられると考える。</p> <p><b>研究目的</b> 当院でがんの診断を受けた患者の実態および、治療と仕事の両立相談を受けた患者の実態を調査し、がん診断期の患者に対して離職防止等の支援を提供するための課題を明らかにする。</p>
研究の方法 (対象期間含む)	<p>○ 研究デザイン 後ろ向き調査</p> <p>○ 研究対象 ・2020年4月から2023年3月までに当院でがんの診断を受けた患者 ・2020年4月から2023年3月までに当院で両立相談を受けた患者</p> <p>○ データ収集期間 倫理審査承認後～2024年6月 (予定) 研究計画書および倫理審査の審議承認後より開始し、対象者のデータが得られた時点で終了とする。</p> <p>○ データ収集方法 (依頼方法、説明・同意を得る方法も含む) 当院でがんの診断を受けた患者に関するデータ収集方法 当院のがん登録情報、カルテより以下について情報を得る 患者名、性別、診断名、診断期の病期、治療内容、通院診療科、診断期の年齢、保険種別 当院で両立相談を受けた患者に関するデータ収集方法 当院の両立相談記録及びカルテより以下について情報を得る 患者名、性別、診断名、診断期の病期、治療内容、通院診療科、診断期の年齢、保険種別、相談内容、支援内容、相談までの経路</p> <p>○ 分析方法 書面調査 単純集計および相談内容、支援内容、相談までの経路等の記述によるデータは質的に分析する。</p>
①試料・情報の利用目的 および利用方法	①研究で得られたデータは個人の識別あるいは特定が出来ないように匿名化する。また、データは本研究目的以外には使用しない。データは施錠できる場所に厳重に管理し、研究終了時にはデータを破棄する。学会等で公表する際にも匿名性を保つ。
②利用し、又は提供する 試料・情報の項目	②情報収集する項目 当院でがんの診断を受けた患者に関するデータ収集方法 当院のがん登録情報、カルテより以下について情報を得る 患者名、性別、診断名、診断期の病期、治療内容、通院診療科、診断期の年齢、保険種別
③試料・情報の取得の 方法	③当院で両立相談を受けた患者に関するデータ収集方法 当院の両立相談記録及びカルテより以下について情報を得る 患者名、性別、診断名、診断期の病期、治療内容、通院診療科、診断期の年齢、保険種別、相談内容、支援内容、相談までの経路
④利用する者の範囲	④上記のとおり
⑤試料・情報の管理につ いて責任を有する者の氏 名又は名称	⑤研究責任者 加藤 恵および武蔵野赤十字病院 院長 泉 並木 ④研究責任者：武蔵野赤十字病院 看護部 加藤 恵 研究分担者：武蔵野赤十字病院 看護部 西巻 佳子
問合せ先	<p>当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問合わせ</p> <p>〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 看護部 氏名 加藤 恵</p> <p>TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525</p>